

JEITA 国際戦略・標準化セミナー — 新たな市場を創造するサイバー・フィジカルの融合と標準化戦略 —

IoT (Internet of Things) が社会に普及し始めています。IoTによって得られた多くの情報を人工知能(AI)などを利用してサイバー空間で解析し、現実社会へ働きかけることで新たな価値が生まれます。サイバー空間では、様々なAIがネットワーク化され進化していくと期待されている反面、AI倫理やデータの権利が社会問題となっています。一方、フィジカルな現実社会では、機器のリアルタイム動作やフレキシブルな電子デバイスが要求される分野があります。本セミナーでは、「新たな市場を創造するサイバー・フィジカルの融合と標準化戦略」をテーマに、AI、フォグコンピューティング、データ流通、プリントドエレクトロニクスの各分野において、新技術を普及させるための標準化戦略や業界の動向を、専門家の方々にご講演頂きます。ぜひ聴講頂き、各社の事業戦略・標準化戦略の立案に役立てて頂ければ幸いです。

日 時 : 平成29年10月6日(金) 10:00~12:00

場 所 : 幕張メッセ国際会議場 301会議室(3階)

千葉県美浜区中瀬2-1 地図 <http://www.ceatec.com/ja/access/access02.html>

主 催 : 一般社団法人電子情報技術産業協会 標準化政策部会 / 国際標準化戦略研究会

定 員 : 200名 (事前聴講予約制)

参加費 : 無料

申込方法 : 「CEATEC JAPAN 2017」のサイトからお申込みください。

https://regist.ceatec.com/?act=ConferencesList&event_id=1 ([10/06]、[国際会議場3階]のタブを選択してください)

事務局 : 〒100-0004 東京都千代田区大手町1-1-3 (大手センタービル5階)

一般社団法人電子情報技術産業協会 標準化センター TEL 03-5218-1059 FAX 03-5218-1078

Program

司会 小川 雅晴 JEITA国際標準化戦略研究会 主査 (三菱電機株式会社 開発本部 開発業務部 主管技師長)

10:00~10:15	我が国における標準化への取り組み 島山 孝 氏 経済産業省 産業技術環境局 国際電気標準課 課長補佐	標準化官民戦略会議で策定した「標準化官民戦略」への取り組みの状況、時代の変化に伴う社会ニーズに即したJIS法改正の取り組みなどの標準化に関わる国の政策について紹介します。
10:15~10:40	動き始めた人工知能(AI)の標準化と業界の動向 二本松 勝 氏 JEITA国際標準化戦略研究会 副主査 株式会社日立製作所 システム&サービスビジネス統括本部 経営戦略統括本部	今日、人工知能(AI)はディープラーニングの技術進歩により、様々な分野で急速に導入が進んでいます。同時にAIへの社会的信頼を確立し、更なる普及の促進を図るため、AI設計時の(倫理)規定の整備や、AI同士のネットワーク化への考慮、またAIを普及させるためオープンソース化の推進などを踏まえて、AIの標準化に向けた議論が始まっています。JEITA国際標準化戦略研究会ではAIの標準化に向けた業界動向などの調査を開始しました。概要を紹介します。
10:40~11:05	フォグコンピューティングの標準化と普及戦略 下堀 昌広 氏 インテル株式会社 国内営業本部 IoT シニア・スペシャリスト OpenFogコンソーシアム 日本地区委員会	ドローン、自動運転やこれからのスマートシティに必要となるIoT、5G、AIといった先進的なアプリケーションを実現するために、フォグコンピューティングの重要性が高まっています。フォグは、クラウドと協調し、リアルタイム処理や革新的なアプリケーションおよびサービスを迅速に生み出すインフラを実現します。フォグを活用したオープンな市場の創出・普及を目的としたOpenFogコンソーシアムの標準化および普及戦略を解説します。
11:05~11:30	データは誰のものか？ ～ データ流通をめざした知財・契約・プライバシー保護の制度動向 ～ 寺田 眞治 氏 慶應義塾大学 SFC研究所 上席所員 一般社団法人モバイル・コンテンツ・フォーラム 常務理事	IoTの普及により収集されたビッグデータを進化がめざましいAIなどで解析し、広く流通させることが、第四次産業革命の基盤として期待を集めています。その一方でデータの所有権や知財権、プライバシー保護の考え方等、課題も多く利活用促進の足枷となっています。これらを解決するため、産学官が進められている様々な検討の最新状況について、発表されているガイドラインや報告書をもとに概説すると同時に、今後の動向について言及します。
11:30~11:55	IoT時代に向けたプリントドエレクトロニクスの技術動向と標準化戦略 鎌田 俊英 氏 国立研究開発法人産業技術総合研究所 フレキシブルエレクトロニクス研究センター センター長	IoTビジネス拡大の動きに呼応し、各種印刷技術を駆使して電子デバイスを製造するプリントドエレクトロニクスの標準化を進めるIEC TC 119の動きが加速しています。ディスプレイや照明を軸にセンサやタグなどIoTに適したデバイスを生み出すにはプリントドエレクトロニクスがいかに適しているか、どのように対応できるか、今後どのように進んでいくか、技術動向とともに標準化戦略を紹介します。
12:00	閉会	

プログラムの内容につきましては、都合により変更となる場合がございますので、予めご了承ください。